



# ナース★アクション



## 風薫る、看護の日

看護師と看護学生の実態を可視化して世論喚起を



### 京都

医労連とともに「学んで行動する」ナースウェーブ集会を企画。「風、薫る」の原作者である田中ひかるさんが“看護の誇りを取り戻す”と題して講演。国立病院では月50時間を超える残業が続くなど、どの職場も疲弊。看護学生からは看護師さんたちがこのような活動をされていることに感動しましたとの発言があり、私たちを勇気づけてくれました。集会後街頭宣伝へ。

### 石川

医労連と共同で石川県に看護の日の申し入れを行い、能登の2病院などの看護師が参加(NHKが報道)。能登にある426床の総合病院では、退職者が多く採用者も例年の半分となり、外来から病棟へ分刻みで支援に出ており、事故が起きても仕方がないと思ってしまうと訴え。七尾にある国立病院併設の看護師養成校が定員40名のところ、20名しか入学せず、何か対策をしないと維持していけない等など、現場の厳しさを報告しました。



### 埼玉

県内で2026年5月以降7校の専門学校が閉校する予定で、市唯一の看護学校である秩父看護専門学校は、2029年に閉校が決定。このままでは地域医療が崩壊する危機にあり、日本看護学校協議会とともに、署名27,781筆を集め、行政に要請しました。看護の日には県内7か所で行った宣伝行動やスタンディング、患者・利用者さんや職員との対話にとりくみ、のべ95人が参加。



970人からご協力いただいております。もう一回り呼びかけをお願いいたします。

### 福岡

102名で「看護の日」宣伝行動を博多駅前で行いました。新卒看護師たちは宣伝カーの上からスピーチをしたり、緊張しながらチラシ配布も。立ち止まってスピーチに熱心に聞き入る通行人の姿も複数あり、「SNSをみて来ました」「もっと処遇が良くなると良いですね」等、励ましの声をたくさんいただきました。短時間で、チラシ入りティッシュ約700、チラシ600枚以上。



### ナース★アクション 2026 春の行動提起

- ① 地域の看護実態を集めよう。
- ② 看護学生の声を届けよう。
- ③ 5/26 ナース★アクション集会へ。
- ④ 「看護の日」に街へアクション。
- ⑤ きらり看護ホームページ活用を。
- ⑥ 自治体へ補助金を求めよう。

宣伝グッズ、まとめました

<https://kirarikango.com/nurse-action/>

2026年  
**看護学生 全国アンケート**  
6月30日締切

※18歳未満の方はご参加できません。ご協力をお願いいたします。

さすくクリニック

看護とは、もろに人生を変える仕事です。生まれるときも、死ぬときも、最後のときも私たちがそばにいます。

看護は、知識と技術を駆使し、患者さんの健康を支える。不安や痛みにも寄り添い、希望を見出す。

科学の進歩と人間性。命を守るために立ち止まらざるを得ない。看護職の責務は、命を救うことだけではない。

看護職の養成は「国の責任」  
看護の未来は、日本の未来です

でも今、看護の担い手が不足しています...

看護は誰もが安心して生きるための「社会の基盤(インフラ)」です。今、看護師が足りません。

このままでは安心して医療を受けられるようになる可能性が低い。

未来の医療のために力をかしてください

看護職を増やすために必要です!!

- すべての看護職の処遇改善
- 働き続けられる環境整備
- 看護学生への経済的支援
- 看護職養成校への財政支援

看護職養成校の閉校は2026年にもピークを迎え、看護職の不足が深刻化しています。皆様からの声が必要です。